

第30回『アートコンテスト町田市展』を終えて

会長 岡島 節子

第30回町田市展はベテラン会員初め 運営委員の方々、皆様方のお力添えのおかげで無事終了いたしました。残念な事に台風の影響で授賞式を中止せざるを得なくなりました。受賞者の方々には大変申し訳なく思っております。

今年度は183点の入選作品を展示、第30回記念特別賞を含めて32名の方が受賞なさいました。最近の傾向として初出品者の方が多くありその中で数名の方が受賞されています。又、油彩は90歳代の方が、木工は80歳代の方が市長賞をそれぞれ受賞なさいました。とても素晴らしく喜ばしい事と思います。

これからも町田市展が益々活気ある素晴らしい美術展になりますよう出品者の皆様の熱い想いを胸に理事一同頑張っまいります。

会員の皆様には今後ともご支援とご協力をよろしくお願い致します。



第30回市展
会場風景



多摩テレビのYouTube officialチャンネルで市展が紹介されました。
<https://www.youtube.com/watch?v=QjzmG4ZHjYw>

【受賞者一覧】

【町田市長賞】

久保田 淑枝 「時をこえて」 油彩
山内 龍二郎 「水車が走ってるよ！」 木工

【町田市教育委員会教育長賞】

池澤 将一 「無か否か」 油彩
佐藤 恭子 「熱帯」 ステンドグラス

【町田市文化協会会長賞】

小林 邦子 「歪んだ洋酒瓶」 水彩
三島 勇 「朝焼け模様」 写真

【町田市美術協会会長賞】

渡引 愛実梨 「Chew Toy」 ミクストメディア
佐藤 令子 「hibi」 銀工

【町田市文化・国際交流財団理事長賞】

清水 光夫 「薫風」 写真絵画
山根 國義 「子供の情景」 写真

【町田商工会議所会頭賞】

原野 弥絵 「人間」 油彩
小島 昭博 「とりびか」 吹きガラス

【秀作賞】

平田 四郎 「図師風景」 アクリル
西岡 慶子 「晴れの日に」 水彩

【町田市観光コンベンション協会会長賞】

土橋 麻子 「prāna」 油彩
平田 真一 「初冬の高原より望む」 写真

【町田市農業協同組合賞】

鈴木 勝 「南大谷本京洛美味」 和装本

【世界堂賞】

椎葉 聡子 「青空」 ミクストメディア

【FC町田ゼルビア友好賞】

市川 正孝 「DOCK」 アクリル
深山 真弓 「月明り」 日本刺繍

【オーディオテクニカ賞】

長坂 純一 「彩雨」 写真

【マツダ賞】

汰伽波志 喜魚 「無題」 日本画
高橋 奈月 「水光」 銅版画

【ホルベイン賞】

西尾 侑夏 「夢見鳥」 油彩

【クサカベ賞】

荒井 康全 「芭蕉の樹のある風景」 パステル
池島 豊 「サグラダ・ファミリア」 ペン・パステル

【ミュージアム賞】

伊藤 正 「春の小堰」 水彩

【ターナー色彩賞】

本田 義一 「ALIVE～アライブ 僕らは皆な生きている～」
パステル

加茂 初美 「花瓶のある風景」 水彩

【町田パリオ賞】

比留間 要 「雲山眺望」 水墨

【町田市展30回記念特別賞】

八木澤 順子 「アンコール遺跡・壁画」 日本画
小松 健二 「日没間近」 写真



受賞者を囲んで

町田市長賞 久保田 淑枝 「時をこえて」

91歳母の70年前の絵。母は洋画家の島田章三先生と同じ先生から絵を学び、その後は島田先生に絵を習いました。この絵は先生のアトリエで描いたそうです。青い作品が多いのですが「あのころ赤は高価で、安価だった青や白が多かっただけよ。キャンバスも高価でベニヤに描いた絵。恥ずかしいわ」と母。画家として将来を期待されながらも子（私と妹）育てで断念した絵の世界。時をこえて栄えある賞を頂き親孝行ができました。深く感謝いたします。

文：久保田昭子(長女)



町田市長賞 山内 龍二郎 「水車が走ってるよ！」

私は、アイデアと工夫にアートを加えた“からくり木工”が大好きで、その要となる鋸を知らない昨今の子供達を憂う気持ちもあって、子供向けのからくり玩具を作っています。今回の作品「水車が走ってるよ！」は、水車が走る訳はありませんがそこに焦点を当てて、小さな子供達でも組立が出来るように、工夫して作りました。この度の受賞は、考えてもいなかったのですが、このような発想の製作が評価されたのかなと思うと、大変嬉しく思います。これからも子供達が一人でも、からくり、鋸、アートが好きになるように、作って参ります。ありがとうございました。



イベント・講習会報告

■写真・水彩画スケッチ講習会(フォトサロンと共催)報告

2024年度町田フォトサロンと町田美術協会共催による、第一回目講習会が、“忠生公園”にて開催されました。写真(8名、うち会員2名)、水彩画スケッチ(16名、うち会員8名)の参加を頂くことが出来ました。

参加者の皆さんは、虫や蚊また暑さに悩まされ乍らも撮影と制作に励んでました。園内の田圃では大勢の人が稲刈作業に励んでいて写真班の方にはまたとないチャンス。この後、写真班は会館に戻り、講師の方に今後の説明を受けて12時には終食事を取ったり、更に先生の直接技術指導を受けたりと14時までの間も一生懸命制作しておられました。お預かりした作品は、後日フォトサロンに保管されました。

第二回目は11月16日に“薬師池公園”に場所を変えて行われます。(担当理事 伊藤 正)



2024年度市美展の作品募集

令和6年度町田市民文化祭“春の催し”(無審査・公募展) 第50回「町田市民美術展」

会期：令和7年(2025)年 2月22日(土)～3月2日(日) (2月24日(月)は休館日)

会場：町田市国際版画美術館 企画展示室(2階)・市民展示室(1階)

主催：(一社)町田市文化協会 展示主催：町田市美術協会、町田市書道連盟

共催：町田市

出品申込み締切日：令和6(2024)年 1月13日(月) (当日消印有効)

詳細は出品規定をご覧ください。

理事会だより

総会での質疑を受けた課題と現状について(前号の2, 3, 6は解決済み)

- 1) 市美協通信・HP等のIT業務に関するボランティアを引き続き募集しています(市美協通信: WordまたはPhotoshop、HPはWixというツールです)。DTPやホームページ編集の実務経験をしたい方も歓迎します。**些少ですがお礼を差し上げます。**
- 2) 新人等会員間の交流:総会終了後に懇親会開催を検討しています。新入会員も含めて多数の会員が総会に参加していただけるよう呼びかけます。
- 3) 市展・市美展への出品数増加策:運営委員・新人の皆様に意見募集の手紙を送付しました。それ以外の方もご意見のある方は事務局宛にお送りください(形式自由)。ご意見を取りまとめの上、有志による検討会を開催し、総会で報告いたします。検討会に参加を希望される方も事務局までご連絡ください。
- 4) 事務局の後継者育成:市展等の定常業務を事務局内で分担する一方、現在の事務局業務の整理を行っているところです。整理に当たっては、2024年10月から郵便料金値上げと、ヤマト便を使った会員への送付物制限(名簿、会員宛レターはダメ等)も考慮し、合理化やHP利用も含めて検討していきます。

会員動静

1. 入会(敬称略):

No. 539 久保田淑枝 No.540 山根 昇
No. 541 山根國吉 No.542 佐藤恭子

会場:町田市フォトサロン 1階展示室
出品者:尾崎義之

2. 退会(敬称略):

No.360 高橋滋明 No.429 佐藤澄夫
No.475 佐藤龍之介 No. 485 難波久衛
No.511 堀 明美

○ 第50回記念 秋季蒼騎展

会期:11月10日(日)~16日(土)
時間:9:30~17:30(最終日~15:00)
会場:東京都美術館 2階第1展示室
出品者:永峯千枝子、東 恵子、川真田ひめ

3. 会員総数:2024年10月21日現在 129名

○ 第10回 FUGA展

会期:11月20日(水)~24日(日)
時間:10:00~17:00
(初日12:00~、最終日~16:30)
会場:町田市民ホール 4階ギャラリー
出品者:木林滯子、渡邊立夫

4. 会員の展覧会情報

○フォト俳句展

会期:11月6日(水)~11日(月)

時間:9:30~16:00

(初日12:00~、最終日~15:00)

[編集後記]

暑くて長かった夏から、周りは一気に秋めいてきました。今年はや暖冬の予想です。今のうちにモチーフを練り、来年のアートコンテストを目指して、意欲的な作品作りに挑戦して参りましょう。(Naho)

町田市美術協会

会長 岡島 節子

Home Page <https://www.machida-shibikyo.com>

事務局 〒194-0054 町田市能ヶ谷6-6-6 伊藤方

Tel :070-3780-5867

e-mail :machida.shibikyo.jimu@gmail.com

